

第7期 決算公告

愛知県名古屋市西区牛島町2番5号

株式会社SMART

代表取締役 佐野 拓也

貸借対照表

(2026年 3月 31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,694,444	流動負債	1,682,198
現金及び預金	523,581	買掛金	6,689
売掛金	841,904	工事未払金	596,983
契約資産	1,279,748	短期借入金	697,500
貯蔵品	3,049	リース債務	4,909
前払費用	36,168	未払金	86,792
未収入金	222	未払法人税等	158,120
その他	9,769	契約負債	129,149
		その他	2,054
固定資産	91,772	固定負債	4,752
有形固定資産	53,819	リース債務	4,752
建物	7,617		
構築物	235		
機械及び装置	17,120		
車両運搬具	9,659		
器具及び備品	4,211		
リース資産	8,680		
建設仮勘定	6,294		
無形固定資産	2,469	負債合計	1,686,951
ソフトウェア	2,469	(純資産の部)	
投資その他の資産	35,483	株主資本	1,099,265
長期前払費用	1,670	資本金	100,000
繰延税金資産	18,314	利益剰余金	999,265
差入保証金	15,388	その他利益剰余金	999,265
その他	110	繰越利益剰余金	999,265
		(うち当期純利益)	(278,528)
		純資産合計	1,099,265
資産合計	2,786,217	負債純資産合計	2,786,217

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

棚卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品

最終仕入原価法に基づく原価法

(2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く)

定率法

ただし、建物および構築物については定額法によっております。

無形固定資産(リース資産を除く)

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(3) 収益および費用の計上基準

設備、プラント処分元請事業においては、財またはサービスを顧客に移転する履行義務を充足するにつれて一定の期間にわたり収益を認識しております。なお、履行義務の充足に係る進捗度の見積りの方法は、主としてコストに基づくインプット法によっております。